



学校だより



第2号

平成27年5月1日

輪島市立三井小学校

三井小教育目標 「自分を高める子」を育てる

・よく考え、やり通す子 ・心の豊かな子 ・体のじょうぶな子

一ヶ月が過ぎて

入学式から一ヶ月が経ち、新入生も色々なことに慣れてきました。在校生も1つ上の学年を意識しての行動が見られます。そんな時に張り切っていた気持ちが何か慣れてきたために自分勝手なルールや思い込みで行動してみたりすることがあります。もし、子どもが間違っていたら正してあげることも大人の責任です。

子どものことを一番近くで見ている大人が、良いところを認めつつ、時期をとらえ、必要なアドバイスをしていくことも子どもの成長には大切だと感じています。

1年生を迎える会

4月17日（金）に1年生を迎える会がありました。体育館に入ってきた時、最初は緊張した表情で全校児童の前に立っていましたが、インタビュー形式の自己紹介になると、緊張も解れて、学校紹介に興味津々で聞き、おにごっこには喜んで参加できました。一年生の感想として、

- ・おにごっこが楽しかったです。
- ・ジャンケンに最後まで勝てて良かったです。

等、短い時間ではありましたが、上級生の話や共にゲームをしたことが印象に残ったようです。



三井小ホームページ

学校では毎日の様子をホームページに載せるようにしています。
年間の行事などもあります。
まだ、見られていない方は是非一度ご覧下さい

田植えでのふれあい

15日の日田植えも近づいてきました。今年も航空高校の生徒に応援を頼んでいます。高校生とは言っても都会育ちの子や留学生など、米の育ちに詳しくない生徒や初めて田んぼに入る生徒が多く興味を持って参加してくれます。そして、そのことよりも小学生や**地域の方とのふれあいを最も楽しみにしている**生徒が多いようです。このふれあいが卒業した後も、思い出に残っているという生徒もいるようです。

授業参観

学校では、年度当初の授業参観及びPTA総会が24日に行われました。授業参観では、保護者の皆さんの参加が百パーセント近く、新しい年度に寄せる期待が感じられました。子どもたちも明るく元気にスタートが切ることができました。



地域文化への思い

昨年25年ぶりに復活した「仁行おけさ」を運動会にみんなで踊りましょう。地域に伝えられる伝統文化・芸能を継承して行くということは、子どもたちに地域に誇りと愛着をもたらし、地域共同体に果たす役割も大きいのではないのでしょうか。



仁行おけさは三井町仁行に伝わる民謡で、「仁行の神様お強い方じゃよ」「鬼は負けたか祝い酒」などの歌詞が盛り込まれており、猿鬼伝説を歌っています。昔は結婚式や祭りなど祝いの席でよく上演されていたといわれています。

5月の行事予定

1	金	給食なし 3・4年社会見学
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	ALT 交通安全教室（駐車場 13:40）
11	月	児童委員会
13	水	読み聞かせ
14	木	ALT
15	金	田植え（雨天時 19日 13:30～）
17	日	PTA奉仕作業（7:00～）
18	月	クラブ
19	火	田植え予備日
20	水	職員会議（15:00～）
21	木	ALT（午後）
22	金	集金袋配布 図書館巡回日
23	土	輪島市チビッコオリンピック
24	日	あての森総合運動会
25	月	運動会の振休
26	火	集金日
27	水	3・4年まるやま（34限）
28	木	ALT
30	土	土曜授業

気軽に連絡を・・・

地域に根ざした教育を実現するために、地域に対して開かれた学校にしていくために、今年も地域の方々に子供たちの様子をどのように見て、何を期待しているのかという要望や願い、意見に耳を傾け生かしていきたいと考えています。

〇〇先生が見た学校の感想です

1学年から6学年までの縦割り班で、全児童が互いに協力したり助け合ったりする姿がよくみられます。特に高学年は低学年の面倒をこまめに見たり、一緒に遊んだり、いけないことは注意したりと低学年の世話をよくしています。

また、チャイムの五分前には教室に入り着席しているということが徹底されていて、掃除においても休み時間終了の5分前には掃除場所に向かうことが出来ています。

子ども達にはルールは守らなければいけないという意識がしっかりと身につけていると感じました。